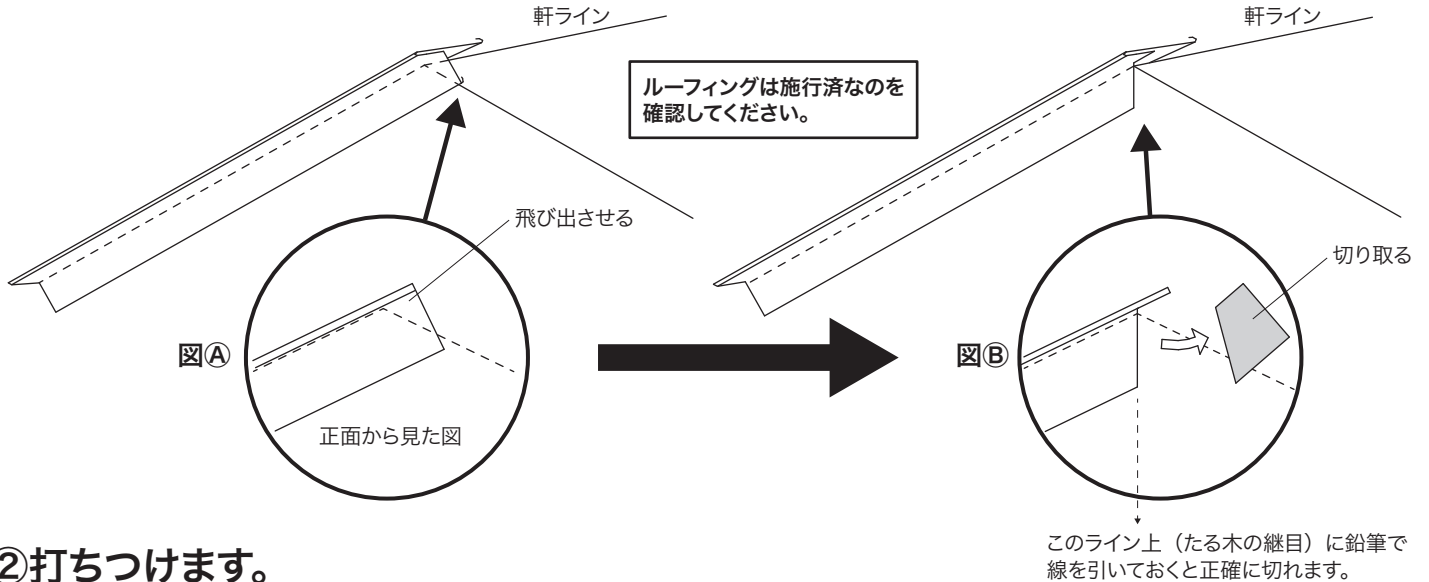


唐草は妻側と桁側のコーナーで折り曲げますので長いまま取り付けてください。

唐草の取り付け(妻側)

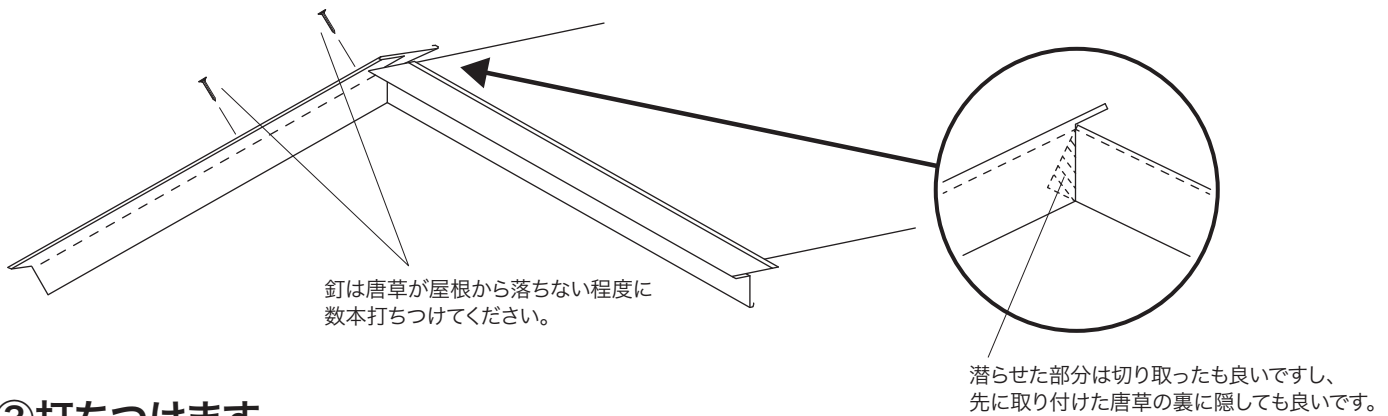
①唐草の納まりを確認し飛出す部分を切り取ります。

- 唐草を妻側の軒先に当てて納まりを確認し、軒ラインから唐草の先が数センチ飛出すようにします。図①
- 図のように必要のない部分を金切バサミで切り取ります。図②



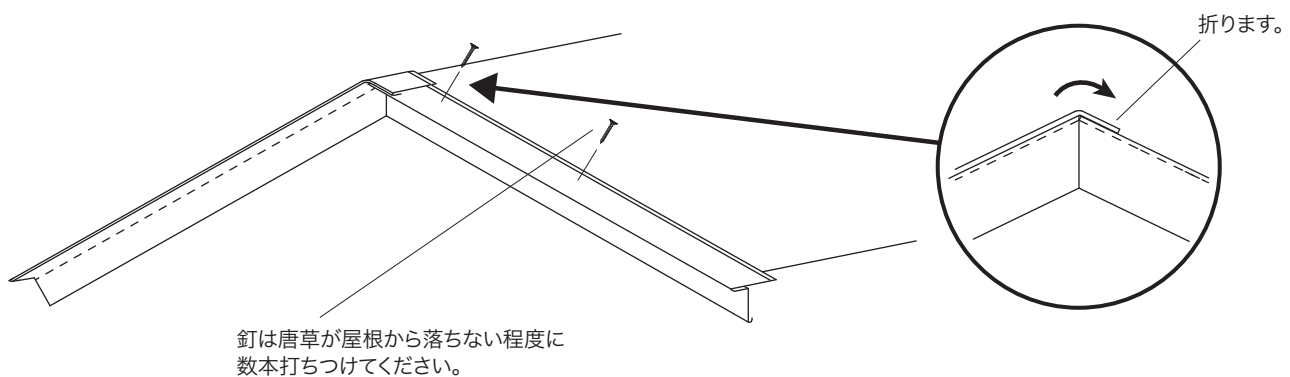
②打ちつけます。

- シングル専用釘で打ちつけたら、もう一方の唐草を取り付けます。
- 先に取り付けした唐草の飛び出し部分の下に落ちるように唐草を押し込み、同様に打ちつけます。



③打ちつけます。

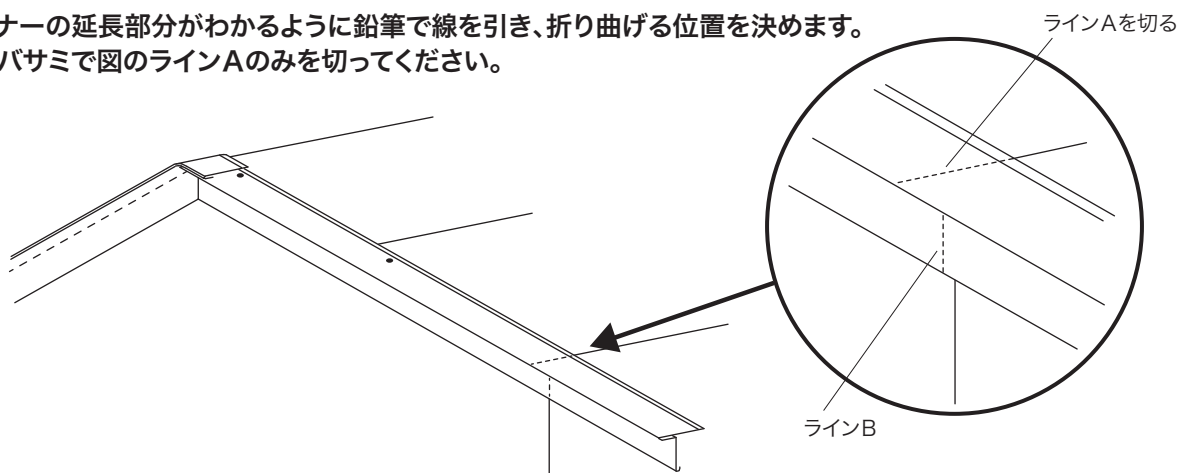
- もう一方の唐草もシングル専用釘で打ちつけます。
- 先に取り付けした唐草の先端を図のように折り、後に付けた唐草の上に覆いかぶせます。



唐草の取り付け(コーナー部分と桁側)

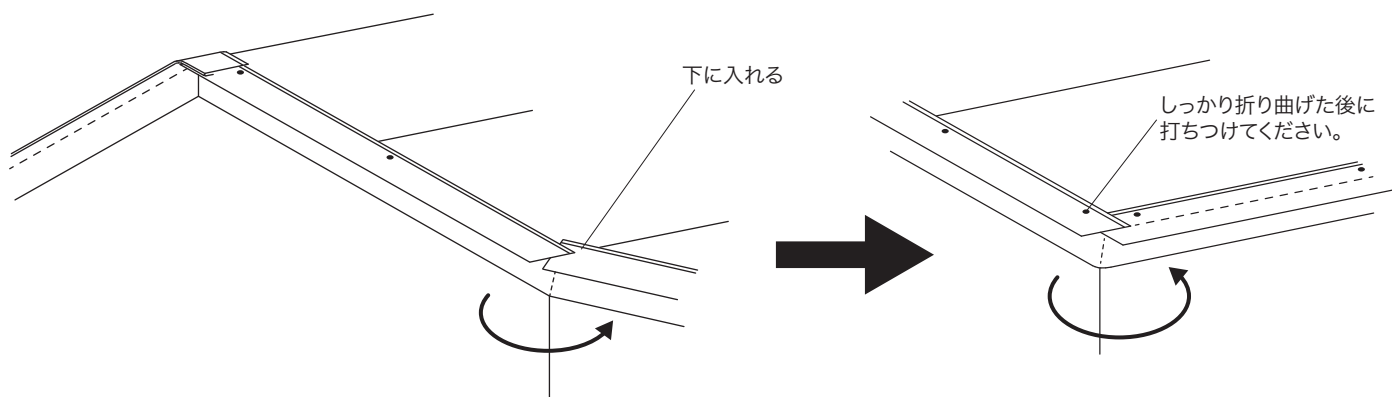
①コーナー部分の折り曲げ。

- コーナーの延長部分がわかるように鉛筆で線を引き、折り曲げる位置を決めます。金切バサミで図のラインAのみを切ってください。



②コーナー部分の折り曲げ。

- ラインB上で折り曲げます。この時折り曲げた唐草はすでに打ちつけてある唐草の下に入れ込んでください。こうすることで雨水の侵入を防ぎます。しっかりと折り込んだらシングル専用釘で固定します。



③つなぎ合わせ。

- 桁側でつなぎ合わせます。図のようにつなぐ方を上から被せてください。重なり寸法は必ず5cm 以内にしてください。シングル専用釘で固定します。

